

令和4年度事業報告

第1 都市及びその周辺部における良好な居住環境の整備促進並びに地域住民のふれあいの場と機会の提供を目的とする都市環境整備事業

1 まちづくりや建設技術に関する知見を蓄積するとともに、発注者支援や研修会等を通じてそれらを市町村や関係団体へ積極的に提供し、土地区画整理事業等のまちづくり事業の啓発指導及び促進、公共工事の品質確保、県市町村等職員の技術水準向上を目指す支援事業

(1) 都市計画、都市計画事業、土地区画整理事業等のまちづくりに関する調査研究、企画及び啓発事業

ア まちづくりに関する調査研究等

空き地・空き家を活用した市街地の更新手法について、鶴岡市における「つるおかランドバンク事業」や新潟市における「エリアリノベーション事業」等の取組事例の現地調査を行うなど、調査研究を行った。

また、蟹江町に対して宝地区におけるまちづくり方針の検討を支援するなど、初動期における地域のまちづくりに関する提案等の支援を行った。

イ まちづくりに関する研修会等の開催

関係市町村と連携を図り、豊橋市を始め42市町及び豊橋牛川西部土地区画整理組合始め31組合の参加を得て、研修会、地区研究会及び講習会を開催し、助言及び指導を行った。

① 市町村職員土地区画整理研修会

県職員等を講師に迎え、市町村職員を対象として、土地区画整理事業の全般について研修会を開催した。

開催日	会場	人員	主な内容
令和4年6月22日			・区画整理総論始め6件
令和4年8月26日	名古屋市公会堂	106名	・まちづくりの実施事例3件 ・まちづくりの最新の話題1件

② 土地区画整理研究会

市町村職員、組合役員及び準備組合代表者を対象として、研究会を開催した。

開催日	会場	人員	主な議題
令和4年10月26日	岡崎市シビックセンター	121名	・公共空間整備をきっかけとした地域主体のエリ アマネジメントについて ・事例発表(岡崎駅南土地区画整理事業)

③ 駅周辺まちづくり事業研究会

駅周辺において事業を実施または予定している市町村職員を対象として、まちづくりに関する知識向上と意見交換を目的とした研究会を開催した。

開催日	会場	人員	主な議題
令和4年11月16日	知立リリオ・コンサートホール	128名	<ul style="list-style-type: none"> ・知立駅付近連続立体交差事業の概要 ・知立駅周辺土地区画整理事業 ・知立駅北地区第一種市街地再開発事業 ・官民連携まちづくり

④ 土地区画整理事業講習会

土地区画整理事業組合役員及び準備組合代表者等を対象として、土地区画整理事業に関する知識向上を図ることを目的とした講習会を開催した。

開催日	会場	人員	主な議題
令和5年1月26日	ワインクあいち 小ホール1	105名	<ul style="list-style-type: none"> ・長期的な価値向上を目指す荒井東地区のまちづくり ・自動運転でまちづくりはどう変わるかを考える

(2) 都市計画、都市計画事業、土地区画整理事業等のまちづくりに関する業務支援

市町及び土地区画整理事業組合からの依頼により土地区画整理事業等の業務を支援した。

○ 受託収益

区分	地方公共団体		土地区画整理事業組合		計	
	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)
調査・設計・事業計画関係業務	6	69,374,000	1	2,750,000	7	72,124,000
換地関係業務	10	78,420,900	3	1,500,400	13	79,921,300
工事実施設計・積算・監督支援業務	1	9,119,000	0	0	1	9,119,000
運営業務	2	11,761,200	0	0	2	11,761,200
合計	19	168,675,100	4	4,250,400	23	172,925,500

○ 業務支援団体数及び地区数

区分	団体数	地区数
地方公共団体	12	13
土地区画整理事業組合	3	3
合計	15	16

(3) 愛知県土地区画整理事業組合連合会等各種団体に関する事務

組合土地区画整理事業を促進させるため、29会員（令和5年3月末現在）が参加する愛知県土地区画整理事業組合連合会の事務局として、各種会議と研修会、講習会を通じ、啓発及び指導を行った。

この他に、中日本ブロック協議会及び全日本土地区画整理事業組合連合会の各事務局を担っており、同じく啓発及び指導を行った。

(4) 公共工事の技術水準向上を図るための建設技術の普及啓発事業

ア 愛知県との共催による建設技術研修（実務研修）

県市町村等職員の技術力向上を目的として、愛知県との共催により土木技術に関連する研修を開催した。

開催日	会場	人員	主な内容
令和4年6月3日 ～ 令和5年1月12日 延べ21日間	愛知県東大手庁舎 他	781名	・災害実務講座（Web形式）始め17講座

イ 県市町村等職員を対象とする建設技術研修（特別研修）

協会独自の研修として、県市町村等職員を対象とした技術職員としての素養を磨くユニークな研修を開催した。

① コンクリート工学講座

橋梁点検の技術力向上を目的として、コンクリートに対する基礎的な知識や年代別コンクリートの特徴などを学ぶ講座を開催した。

開催日	会場	人員	主な内容
令和5年1月26日	オンライン研修	66名	・コンクリートの変遷 ・損傷の見分け方について

② 情報共有システム研修

発注機関に導入が進む「あいち建設情報共有システム」について、県や市町村の工事を施工する建設会社等を対象に機能や操作方法などの研修を開催した。

開催日	会場	人員	主な内容
令和4年9月7日			
令和4年9月15日			
令和5年2月2日			
令和5年2月7日	オンライン研修	692名	・あいち建設情報共有システムについて ・あいち建設情報共有システム電子納品について

③ あなたの業務について考えるセミナー

県市町村等職員を対象として、講師自らの経験談を通して、日々の業務に対する意識を変化させるきっかけづくりの場とするセミナーを開催した。

開催日	会場	人員	主な内容
令和5年1月30日	名古屋銀行協会	87名	・課題解決の経験から学んだこと ・よりよい地球の未来を築くために、僕らにできること ・社会に貢献するために「仕事が楽しくなる方法」

(5) 県市町村に対する公共事業にかかる情報提供・技術支援

ア 道路橋定期点検支援業務

市町村が管理する道路橋の定期点検について、地域一括発注により、春日井市始め23市町に対して601橋の点検支援及び健全性判定支援を行った。

イ 公共工事発注者支援業務

市町村が行う公共工事に係る設計、積算、検査を支援した。

・知立市 検査

・設楽町 設計、積算

ウ 公共事業の建設技術に係る情報管理及び情報提供

公共事業における業務の効率化や電子化情報の蓄積と利活用を目的として、インターネットを利用した「あいち建設情報共有システム」により県の建設部門等が発注した2,760件の運用管理を行った。

○ 受託収益及び施設・システム利用収益

業務区分	金額(円)
道路橋定期点検支援業務(受託収益)	310,260,500
公共工事発注者支援業務(受託収益)	8,701,000
あいち建設情報共有システムの運用管理(施設・システム利用収益)	290,343,319
合計	609,304,819

2 緑とオープンスペースの場である公園施設を地域交流のための多様な活動の拠点として活用し、地域住民にふれあいの場と機会を提供する事業

(1) ふれあいの場を提供する事業

指定管理者として管理運営する愛知県の都市公園施設を活用し、安らぎを感じさせる身近な自然空間、レクリエーションの場を提供了。

ア 施設の概要

公 園 名 [管理面積] (管理事務所名)	公 園 内 の 主 な 施 設	
	有 料 施 設	無 料 施 設
愛・地球博記念公園 [1,511,873m ²] (愛・地球博記念 公園管理事務所)	茶室 アイススケート場（屋内施設） 駐車場 多目的広場（夜間照明付） 野球場（3面） 地球市民交流センター （体育館、体験学習室3室、多目的室4室、多目的スタジオ3室） サイクリングコース（貸自転車） 庭球場（人工芝8面（夜間照明付） 内2面庭球場兼フットサル場） 多目的球技場（天然芝1面） ロッカー（85個） クローク	愛・地球博記念館 こどものひろば 日本庭園 林床花園 親林樂園 大芝生広場（屋外ステージ） フィールドセンター 花の広場 西口広場 グローバルループ あいちアートスクエア フレンドシップ広場 あいちサトラボ 三日月休憩所
牧野ヶ池緑地 [744,194m ²] (牧野ヶ池緑地 管理事務所)	—	ゲートボール場（4面） 自由広場 芝生広場 多目的広場 児童野球コーナー
大高緑地※1 [1,045,913m ²] (大高緑地管理事務所)	ゴーカート（単席、複席） 野球場（3面） 庭球場（全天候型14面） デイキャンプ場	児童野球場（1面） グラウンドゴルフ場（1面） 桜の園 四季の園 多目的広場 芝生広場 ドッグラン 屋根付き休憩所
小幡緑地 [781,884 m ²] (小幡緑地管理事務所)	野球場（西園1面、東園1面） 庭球場（西園人工芝12面） 球技場（西園1面） トレーニング施設（西園）	児童野球場（東園1面） ゲートボール場 （本園3面、東園1面） 児童広場（西園） 芝生広場（本園、西園、東園） 児童園（本園、東園） 野鳥観察の森（中央園） 水生園（中央園）

公 園 名 〔管理面積〕 (管理事務所名)	公 園 内 の 主 な 施 設	
	有 料 施 設	無 料 施 設
新城総合公園 ※2 〔639, 326 m ² 〕 (新城総合公園 管理事務所)	野球場 (1面) 庭球場 (人工芝 6面) 競技場 (1面) 陸上競技場 (1面) 弓道場 (近的 12人立、遠的 6人立)	自由広場 芝生広場 子供広場 展望広場 わんぱく広場 ニュースポート広場 屋根付き広場
尾張広域緑道 〔277, 685 m ² 〕 (尾張広域緑道 管理事務所)	遊戯用自転車 トレーニング施設 体育室 体育館	多目的広場 展望塔 ディスクゴルフ (9ホール)
あいち健康の森公園 〔433, 258 m ² 〕 (あいち健康の森公園 管理事務所)	庭球場 (人工芝 11面、 内 4面夜間照明付) 球技場 (1面) 体育館 会議室 ベビーゴルフ場 (9ホール)	大芝生広場 健康ロード 交流センター 生きもの達の谷 いのちの池 子どもの森
東三河ふるさと公園 〔1, 357, 683 m ² 〕 (東三河ふるさと公園 管理事務所)	—	修景庭園 展望ツヅジ園 三河山野草園 ピクニック園地 三河郷土の谷 憩いの広場 東三河あそび宿 桜の広場
油ヶ淵水辺公園 〔97, 100m ² 〕 (油ヶ淵水辺公園 管理事務所)	—	(水生花園) ドングリの丘 ハス池 桃の園 (自然ふれあい生態園) ドングリの丘 ぶらリン休憩所 田んぼビオトープ ぶらリン広場

[備考]

油ヶ淵水辺公園の指定管理者指定日

平成29年12月20日、指定管理期間 平成30年4月29日から令和5年3月31日まで

令和4年12月20日、指定管理期間 令和5年4月1日から令和10年3月31日まで

その他の公園の指定管理者指定日

令和2年12月16日、指定管理期間 令和3年4月1日から令和8年3月31日まで

※1 大高緑地は岩間造園株式会社と共同体を組み「愛知県都市整備協会・岩間造園グループ」として事業を実施した。

※2 新城総合公園は中日本ハイウェイ・エンジニアリング名古屋株式会社と共同体を組み「愛知県都市整備協会・中日本エンジ名古屋グループ」として事業を実施した。

イ 業務の概要

(ア) 利用者が安心安全・快適に公園を利用できるように、公園内の施設・機器等の保守点検、整備及び小規模修繕を行った。

(イ) 公園の利用環境を整えるため、除草、清掃等の業務を行った。

(ウ) 公園内の施設の損傷や異常を発見し、早期に必要な措置を講じるため、巡回業務を行った。

(エ) 施設の利用受付・利用許可及び利用料金の徴収業務を関係規程に基づき行った。

○ 施設・システム利用収益

公 園 名	金 額 (円)
愛・地球博記念公園	310, 162, 170
大高緑地	19, 395, 330
小幡緑地	10, 801, 725
新城総合公園	4, 167, 420
尾張広域緑道	6, 026, 578
あいち健康の森公園	14, 587, 780
合 計	365, 141, 003

(オ) ウェブページ、パンフレットなどを活用し、施設の広報や利用案内を行った。

ウ 利用者の便宜向上を図る取り組み

(ア) 愛・地球博記念公園内に、飲食品提供や記念品販売のための売店を13店舗設置した。

(イ) 9県営都市公園内に、清涼飲料水等を販売するため自動販売機を128台設置した。

(ウ) 大高緑地内で、家族等グループで楽しめる18ホールのベビーゴルフ場を運営した。

(エ) 4県営都市公園内（大高緑地、新城総合公園、尾張広域緑道、あいち健康の森公園）で、未就学児童が楽しめるミニカー場を運営した。

(オ) 愛知県が牧野ヶ池緑地の多目的広場に設置した夜間照明設備を運営した。

(カ) 愛・地球博記念公園内で、園内の移動手段を補完し、利用者に楽しんでもらえるパークトレインを運行した。

(キ) 6県営都市公園内において、テニスラケット等の用具の貸し出しを実施した。

○ 販売収益及び施設・システム利用収益

収 益 の 別	金 額 (円)
販売収益	38,198,131
売店収益	14,035,953
自動販売機販売手数料	24,162,178
施設・システム利用収益	13,717,380
ベビーゴルフ場	5,179,600
ミニカー場	7,977,000
夜間照明設備	466,360
用具貸し出し	94,420
合 計	51,915,511

エ 愛・地球博記念公園におけるジブリパークとの連携

- (ア) 株式会社ジブリパークとのイベントの調整
- (イ) 愛知県及び株式会社ジブリパークとの定期的な打合せの開催
- (ウ) 双方の売店でモリコロパークグッズとジブリパークグッズの相互販売

(2) ふれあいの機会を提供する事業

ア 多くの人に公園を利用し、楽しんでいただけるように、季節の花まつりやウォーキング、工作教室等、各種のイベントを開催した。

○ 協会企画イベント

会 場	実施回数	延べ参加人数
愛・地球博記念公園始め9公園	817回	183,254名

主なイベント

- ・開園65周年記念牧野ヶ池緑地まつり（牧野ヶ池緑地）
- ・小幡緑地開園65周年記念秋まつり（小幡緑地）
- ・モリコロパーク秋まつり 2022（愛・地球博記念公園）
- ・花梅まつり（大高緑地）

○ 企業等持込イベント

会 場	実施回数	延べ参加人数
愛・地球博記念公園始め9公園	164回	657,976名

主なイベント

- ・あいち市町村フェア（愛・地球博記念公園）
- ・県政150周年記念愛知県花火イベント（愛・地球博記念公園）
- ・器と暮らし市（あいち健康の森公園）

イ 公園に関する各種の情報を発信するために、パンフレットやポスターの作成、ウェブページの活用の他、インスタグラムを使ったフォトコンテストやスタンプラリーの実施などにより、幅広く広報活動を行った。

第2 水辺における安心・安全の確保及びふれあいの場と機会の提供を目的とする港湾環境整備事業

1 ふれあいの場を提供する事業

指定管理者として管理運営する愛知県の海陽ヨットハーバーを地域交流のための多様な活動の拠点として活用することにより、マリンスポーツを通じて海洋に対する興味や関心を高めるとともに、水辺における安心・安全なふれあいの場を提供した。

ア 施設の概要

施設名 〔管理面積〕 (管理事務所名)	ハーバー内の主な施設	
	有料施設	無料施設
海陽ヨットハーバー 〔陸域 55,700m ² 〕 〔水域 32,700m ² 〕 (海陽ヨットハーバー 管理事務所)	野積場 (18,059.62 m ²) 艇庫 (2棟) 固定式起重機 (1基) 移動式荷役機械 (1台) 附属ヨット (50艇) 給水施設 (31基) 船具用ロッカー (28個) 会議室 クラブハウス中央棟内(3室) クラブハウス西棟内(4室) クラブハウス東棟内(9室)	センタープラザ ロッカー クラブハウス中央棟内 (232個) クラブハウス西棟内(68個) シャワー クラブハウス中央棟内 (15基) クラブハウス西棟内(18基)

[備考]

指定管理者指定日 令和2年12月16日、指定管理期間 令和3年4月1日から令和8年3月31日まで

イ 業務の概要

- (ア) 利用者が安全快適に施設を利用できるよう各施設の保守点検、整備及び小規模修繕を行った。
- (イ) 利用者の安全確保、事故防止のため、職員による定期的な施設の巡視を行った。
- (ウ) 施設利用の受付・利用許可及び利用料金の徴収業務を行った。

○ 施設・システム利用収益

施設名	金額(円)
海陽ヨットハーバー	25,634,949

(エ) 出港艇の監視業務を行った。

(オ) ウェブページ、パンフレットなどを活用し、施設の広報や利用案内を行った。

ウ 利用者の便宜向上を図る取り組み

- (ア) 清涼飲料水等の自動販売機を3台設置した。
(イ) 7月、8月の繁忙期に利用者向けのマリンショップを設置した。

○ 販売収益

販 売 収 益	金 額 (円)
自動販売機等販売手数料	548,285

2 ふれあいの機会を提供する事業

海陽ヨットハーバーを活用し、次の事業を行った。

ア ヨット教室の開講

マリンスポーツとしてのディンギー型ヨットに関する知識・操船技術などを習得してもらうため、ヨット教室を開講した。

開 催 日	実施回数	人員	内 容
令和4年6月4日 ～ 令和4年9月19日	16回	66名	・ビギナーズコース（12回） ・スキルアップコース（4回）

イ ヨットレースの開催

広くヨット競技への参加機会を提供するとともに、施設利用者の増大を図るため、ヨットレースを開催した。

開 催 日	実施回数	人員	内 容
令和4年8月7日 ～ 令和5年3月12日	6回	663名 (362艇)	・海陽レガッタ（1回） ・海陽ミッドウインターレガッタ（3回） ・海陽学生レース（2回）

ウ ヨット体験乗船会の開催

ヨットの普及活動として体験乗船会を開催した。

開 催 日	実施回数	人員	内 容
令和4年5月15日 ～ 令和4年10月15日	5回	171名	・ディンギーヨット体験乗船会（1回） ・海の日記念ヨット体験乗船会（1回） ・小学生ヨット体験乗船会（2回） ・レガシーイベント体験乗船会（1回）

エ その他海洋レクリエーションに関する広報活動等

海陽ヨットハーバーに関する各種の情報を発信するために、パンフレットやポスターの作成、ウェブページの活用の他、インスタグラムを使ったフォトコンテストやスタンプラリーの実施などにより、幅広く広報活動を行った。

3 水辺における安心・安全を確保する事業

誰もが利用できる安心・安全な魅力ある水辺を提供するため、海陽ヨットハーバーを活用し、海難救助・消防訓練等を行い、海難事故防止に備えた。また、愛知県からの委託を受け、衣浦・三河の両港湾において、上屋等の港湾施設の管理を行うとともに、貨物船舶等に対する給水業務を行った。

ア 衣浦港・三河港の港湾施設

港湾名 (担当事務所名)	施設名
衣浦港 (衣浦港事務所)	上屋(1棟) 給水施設(4地区)
三河港 (三河港事務所)	上屋(2地区5棟) 貯木場(1カ所) 木材整理場(1カ所) 給水施設(2地区)

イ 業務の概要

- (ア) 上屋等の施設・設備等の保守点検、整備及び小規模修繕を行った。
- (イ) 施設の安全管理のため、職員による定期的な巡回点検を行った。
- (ウ) 上屋等の施設利用申請書類の整理などの補助事務を行った。
- (エ) 船舶給水施設の水質検査を実施するとともに入港船舶に対する給水作業を行った。

第3 愛知県都市緑化基金を活用し民有地の緑化推進への助成及び都市緑化に関する普及啓発を行う都市緑化基金事業

1 愛知県都市緑化基金の管理及び運用

地方債及び定期預金等により管理及び運用を行った。

2 愛知県都市緑化基金による都市緑化推進事業

(1) 市町村等の都市緑化を推進する基金で行う都市緑化推進事業に助成を行った。

岡崎市 (保存樹・保存樹林の維持管理助成事業、樹木配布事業)

碧南市 (樹木配布事業)

刈谷市 (保存樹・保存樹林の維持管理助成事業)

安城市 (保存樹・保存樹林の維持管理助成事業)

大府市 (保存樹・保存樹林の維持管理助成事業、樹木配布事業)

知多市 (保存樹・保存樹林の維持管理助成事業)

尾張旭市 (保存樹・保存樹林の維持管理助成事業)

長久手市 (樹木配布事業)

公益財団法人豊橋みどりの協会 (樹木配布事業)

(2) 都市緑化に関する普及啓発事業

ア 第34回あいち都市緑化フェアを愛知県と共同で開催した。

開催日 令和4年4月29日

場所 県営大高緑地（名古屋市緑区）

協力団体 愛・地球博記念公園花ボランティア、あいちサトラボ里山開拓団 他20団体

参加者 約5,000名

イ 都市緑化講習会（健全で良質な緑づくり講座「樹木診断と樹勢回復」）を愛知県等と共同で開催した。

開催日 令和4年9月8日

場所 愛・地球博記念公園 体験学習室

参加者 県内市町村の公園緑地担当職員等 96名

ウ ホームページに緑化基金の概要及び実施事業を掲載するとともに、あいち都市緑化フェアにおいてパンフレットの配布を行い、寄付金の募集についてPRした。

第4 法人運営関係

1 理事会

(1) 令和4年4月1日

開催方法 決議の省略方法

決議事項 理事長（代表理事）の選定、常務理事（業務執行理事）の選定

出席等 提案書に対し理事及び監事の全員から書面による同意（確認）の意思表示を得て、理事会の決議があつたものとみなされた。

(2) 令和4年6月8日

開催場所 ホテル名古屋ガーデンパレス

決議事項 令和3年度事業報告及び事業報告の附属明細書について、令和3年度決算（貸借対照表、正味財産増減計算書、附属明細書、財産目録）について、就業規程の一部改正について、定時評議員会の招集について

報告事項 令和4年4月以降の職務執行の状況

出席等 決議に必要な出席理事の数6名、出席10名、欠席1名、監事出席2名

(3) 令和5年1月4日

開催方法 決議の省略方法

決議事項 評議員会の招集・開催及び目的である事項

出席等 提案書に対し理事及び監事の全員から書面による同意（確認）の意思表示を得て、理事会の決議があつたものとみなされた。

(4) 令和5年3月17日

開催場所 ホテル名古屋ガーデンパレス

決議事項 令和5年度事業計画について、令和5年度収支予算について、令和5年度資金調達及び設備投資の見込みについて、特定費用準備資金の設定について、事務決裁規程の一部改正について、就業規程の一部改正について、給与及び旅費に関する規程の一部改正について、評議員会の招集について

報告事項 令和4年6月以降の職務執行の状況

出席等 決議に必要な出席理事の数6名、出席8名、欠席3名、監事出席2名

(5) 令和5年3月29日

開催方法 決議の省略方法

決議事項 評議員会の招集・開催及び目的である事項

出席等 提案書に対し理事及び監事の全員から書面による同意（確認）の意思表示を得て、理事会の決議があつたものとみなされた。

2 評議員会

(1) 令和4年6月23日

開催場所 ホテル名古屋ガーデンパレス

決議事項 令和3年度事業報告及び事業報告の附属明細書について、令和3年度決算（貸借対照表、正味財産増減計算書、附属明細書、財産目録）について、理事の選任について、監事の選任について、役員及び評議員の報酬等に関する規程の一部改正について、役員の報酬額の変更について

出席等 決議に必要な評議員の数7名、出席8名、欠席4名、理事出席3名、監事出席2名

(2) 令和5年1月12日

開催方法 決議の省略方法

決議事項 役員の報酬額の変更

出席等 提案書に対し評議員全員から書面による同意の意思表示を得て、評議員会の決議があつたものとみなされた。

(3) 令和5年3月24日

開催場所 アイリス愛知

決議事項 令和5年度事業計画について、令和5年度収支予算について、令和5年度資金調達及び設備投資の見込みについて

出席等 決議に必要な出席評議員の数7名、出席8名、欠席4名、理事出席3名、監事出席2名

(4) 令和5年3月30日

開催方法 決議の省略方法

決議事項 評議員及び理事の選任

出席等 提案書に対し評議員全員から書面による同意の意思表示を得て、評議員会の決議があつたものとみなされた。

3 監査

(1) 決算監査

事前監査 令和4年5月25日

監査会 令和4年5月30日

場 所 事前監査 愛知県都市整備協会会議室

監査会 ウィルあいち

監査事項 令和3年度事業報告及び事業報告の附属明細書、令和3年度決算報告（貸借対照表、正味財産増減計算書、附属明細書、財産目録）

(2) 期中監査

第1四半期 令和4年8月23日

第2四半期 令和4年11月15日

第3四半期 令和5年2月14日

4 愛知県による立入検査

検査日 令和4年12月13日

場 所 愛知県都市整備協会会議室

内 容 公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第27条第1項に基づく法人の運営組織及び事業活動に関する検査

令 和 4 年 度 事 業 報 告 の 附 属 明 細 書

令和4年度事業報告には、「事業報告の内容を補足する重要事項」が存在しないので、公益財団法人愛知県都市整備協会定款第9条第1項第2号に規定する附属明細書は作成しない。